

2021年
令和3年11月号

さやまだい

公民館・地区センターだより



秋のおはなし会

10月3日（日）10時から公民館ホールで「秋のおはなし会」が「おはなしのろうそく」と公民館の共催で開催されました▼当日は非常事態宣言解除後の行楽日和にもかかわらず34名の親子（幼児17名保護者17名）が参加しました▼今回は二部構成を変更して、通しのプログラムでお話が進められました。司会は腹話術師アンディさんと子犬のメルメルちゃん。メルメルちゃんとの楽しい掛け合いで出し物の紹介をしていきました。当日のプログラムは下記の9本でした。

- ①うさぎ♪うさぎ♪（ペープサート：絵を描いたうちわでのお話）
- ②わらべうた（手遊び他）
- ③どんぐりコロちゃん（絵本）
- ④ぴょ～ん（大型えほん）
- ⑤こめ（布えほん）
- ⑥コジロー君の曲芸
- ⑦カレーライス（パネルシアター）
- ⑧うみのぼうけん（しんぶんシアター）
- ⑨どうぞのいす（布芝居：絵を描いたうちわでのお話）



ぴょ～ん



コジロー君の曲芸

▼ぴょ～ん：大型の絵本に描かれたカエルやバツがぴょ～んと飛び跳ねると、子どもたちもぴょ～ん▼コジロー君の曲芸：腹話術のおしゃべりと髭ダンスのリズムに乗って、子犬の頭に乗ったお手玉を飛ばして帽子や籠に入れる。入ると拍手喝采▼うみのぼうけん：新聞折り紙の船が海に乗り出していく。岩にぶつかって難破し海中へ。泳いで陸に上がり濡れたTシャツを乾かす。折り紙は、話に合わせてちぎられて形を変えていく▼1時間休憩なしのおはなし会でしたが、親子で一緒に歌ったり、手遊びをしたり、飽きずに最後までおはなし会を楽しんでいました。

【参加者の感想】・楽しかった。全部よかった（5才女の子）・新聞シアターや布絵本等バラエティーに富んでいて、親子ともに楽しめた／子どもが3人いてなかなか子どもと遊んであげられない。こういう時間はすごくほっこりできて嬉しい（保護者女性）

（阿部記者）



うみのぼうけん(新聞で作った船とTシャツ)

保育付き！乳幼児のお子様も一緒に！

ほんきっこ講演会

テーマ「あそびは大人になるじゅんび」
～地域で見守る子どもの遊び！～



子育て中のお母さん、子育てに悩むお父さん、子育てに関わる仕事をしてる方、ぜひご参加ください！

【日時】11月28日（日）10時～12時 【場所】狭山台公民館 1階 ホール

【講師】“どっくん” こと関戸博樹さん(NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会 代表)

【定員】30名（事前申込・先着順） 【保育】2歳～ 【費用】無料

【申込】絶賛受付中！ 狭山台公民館 TEL：04-2957-1271

※同時保育希望の方は11月12日（金）までにご連絡下さい

また当日お子様カードのご記入をお願いします。

※お子様カードとは健康状態やアレルギーの有無などを記載していただくものです。

去年の様子↓

